

8 参考データ

0日・0か月児の死亡事例について（心中以外の虐待死）

平成30年度に把握した心中以外の虐待死事例（54人）のうち、0歳児の死亡人数は22人であり、心中以外の虐待死による死亡人数全体の4割以上を占めた。その中でも、生後24時間に満たない死亡と考えられる日齢0日児の死亡事例（以下「0日児事例」という。）と、日齢1日以上月齢1か月未満児の死亡事例（以下「0か月児事例」という。）を合わせた0日・0か月児の心中以外の虐待死事例（以下「0日・0か月児事例」という。）が0歳児の死亡事例の中でも一定の割合を占めていることを踏まえ、経年のデータとして以下に取りまとめた。

なお、平成30年度に把握した0日・0か月児事例については、0日児事例が7人、0か月児事例が0人であった。

0歳児及び0日・0か月児事例の発生状況

0歳児の心中以外の虐待死事例は、22人で4割以上を占めており、第15次報告と比較すると、人数、割合ともに若干減少した。

また、0歳児の死亡事例のうち、0日・0か月児事例は7人であった。

表4 - 1 - 1 - 1 0歳児の心中以外の虐待死事例の死亡人数の推移（心中以外の虐待死）

区分	第1次	第2次	第3次	第4次	第5次	第6次	第7次	第8次	第9次	第10次	第11次	第12次	第13次	第14次	第15次	第16次	総数
人数	11	23	20	20	37	39	20	23	25	22	16	27	30 (4)	32 (11)	28 (14)	22 (10)	395
割合	44.0%	46.0%	35.7%	32.8%	47.4%	58.2%	40.8%	45.1%	43.1%	43.1%	44.4%	61.4%	57.7%	65.3%	53.8%	40.7%	47.4%

割合：各年次報告における心中以外の虐待死事例に占める0歳児の割合

表4 - 1 - 1 - 2 0日・0か月児事例の死亡人数の推移と0歳児の心中以外の虐待死事例における割合

年次	0日	0か月	総数	構成割合	0歳
第1次報告	1	1	2	18.2%	11
第2次報告	6	2	8	34.8%	23
第3次報告	8	0	8	40.0%	20
第4次報告	8	1	9	45.0%	20
第5次報告	16	1	17	45.9%	37
第6次報告	22	4	26	66.7%	39
第7次報告	6	1	7	35.0%	20
第8次報告	9	3	12	52.2%	23
第9次報告	7	4	11	44.0%	25
第10次報告	11	0	11	50.0%	22
第11次報告	4	0	4	25.0%	16
第12次報告	15	0	15	55.6%	27
第13次報告	11 (2)	2 (0)	13 (2)	43.3%	30 (4)
第14次報告	11 (3)	5 (0)	16 (3)	50.0%	32 (11)
第15次報告	14 (8)	0 (0)	14 (8)	50.0%	28 (14)
第16次報告	7 (2)	0 (0)	7 (2)	31.8%	22 (10)
総数	156	24	180	45.6%	395

表4 - 1 - 1 - 3 0日・0か月児事例の日齢別死亡人数

区分	人数
0日	7 (2)
1～9日	0 (0)
10日以上	0 (0)
計	7 (2)

0日・0か月児事例の概要

ア 0日・0か月児事例の加害者

0日・0か月児事例における虐待を行った加害者について、0日児は「実母」が6人で最も多かった。また、第1次報告から第16次報告までの累計でも、「実母」が加害者であった事例は159人（88.3%）であった。

表4 - 1 - 2 - 1 0日・0か月児事例の加害者

区分	0日児	0か月児
実母	6 (1)	0 (0)
実父	0 (0)	0 (0)
実母・実父	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)
不明	1 (1)	0 (0)
計	7 (2)	0 (0)

表4 - 1 - 2 - 2 0日・0か月児事例の加害者（第1次報告から第16次報告までの累計）

区分	0日児		0か月児		総数	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
実母	141 (10)	90.4%	18 (0)	75.0%	159 (10)	88.3%
実父	1 (0)	0.6%	2 (0)	8.3%	3 (0)	1.7%
実母・実父	9 (2)	5.8%	4 (0)	16.7%	13 (2)	7.2%
その他	3 (2)	1.9%	0 (0)	0.0%	3 (2)	1.7%
不明	2 (1)	1.3%	0 (0)	0.0%	2 (1)	1.1%
計	156 (15)	100.0%	24 (0)	100.0%	180 (15)	100.0%

イ 死亡につながった虐待の種類

0日・0か月児事例における虐待の種類は、0日児事例は、「ネグレクト」4人（57.1%）が最も多く、次いで「身体的虐待」3人（42.9%）であった。

表4-1-2-3 0日・0か月児事例の虐待の種類

区分	第7次				第8次				第9次				第10次				第11次			
	0日児		0か月児		0日児		0か月児		0日児		0か月児		0日児		0か月児		0日児		0か月児	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
身体的虐待	3	50.0%	1	100.0%	3	33.3%	3	100.0%	4	57.1%	3	75.0%	3	27.3%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
ネグレクト	3	50.0%	0	0.0%	4	44.4%	0	0.0%	2	28.6%	1	25.0%	6	54.5%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%
不明	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
計	6	100.0%	1	100.0%	9	100.0%	3	100.0%	7	100.0%	4	100.0%	11	100.0%	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%

区分	第12次				第13次				第14次				第15次				第16次			
	0日児		0か月児		0日児		0か月児		0日児		0か月児		0日児		0か月児		0日児		0か月児	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
身体的虐待	5	33.3%	0	0.0%	6 (0)	54.5%	2 (0)	0.0%	3 (2)	27.3%	2 (0)	50.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	3 (0)	42.9%	0 (0)	0.0%
ネグレクト	8	53.3%	0	0.0%	2 (0)	18.2%	0 (0)	0.0%	7 (1)	63.6%	3 (0)	75.0%	10 (5)	71.4%	0 (0)	0.0%	4 (2)	57.1%	0 (0)	0.0%
不明	2	13.3%	0	0.0%	3 (2)	27.3%	0 (0)	0.0%	1 (0)	9.1%	0 (0)	0.0%	4 (3)	28.6%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
計	15	100.0%	0	0.0%	11 (2)	100.0%	2 (0)	0.0%	11 (3)	100.0%	5 (0)	125.0%	14 (8)	100.0%	0 (0)	0.0%	7 (2)	100.0%	0 (0)	0.0%

ウ 虐待の種類（遺棄）について

「妊娠期・周産期の問題」にて「遺棄」があった中で、実際にネグレクトとしての「遺棄」により死亡した事例は、0日児事例は4人、年齢不明事例は7人であった。

表4-1-2-4 妊娠期・周産期の問題と虐待の種類（遺棄）について

区分	0日児		年齢不明		総数	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
妊娠期・周産期の問題にて遺棄	7 (2)	100.0%	12 (4)	100.0%	19 (6)	100.0%
ネグレクト(遺棄)	4 (2)	57.1%	7 (3)	58.3%	11 (5)	57.9%
身体的虐待	3 (0)	42.9%	5 (1)	41.7%	8 (1)	42.1%
計	7 (2)	100.0%	12 (4)	100.0%	19 (6)	100.0%

エ 妊娠期・周産期の問題（遺棄）の有無と遺棄された場所

0日・0か月児事例において、0日児事例は全ての事例で「遺棄あり」であり、遺棄された場所は「自宅」が3人（42.9%）、「自宅外」が4人（57.1%）であった。

表4 - 1 - 2 - 5 0日・0か月児事例における妊娠期・周産期の問題（遺棄）の有無と遺棄された場所

区分	0日児		0か月児	
	人数	構成割合	人数	構成割合
遺棄なし	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
遺棄あり	7 (2)	100.0%	0 (0)	0.0%
自宅	3 (1)	42.9%	0 (0)	0.0%
自宅外	4 (1)	57.1%	0 (0)	0.0%
計	7 (2)	100.0%	0 (0)	0.0%

表4 - 1 - 2 - 6 0日・0か月児事例における妊娠期・周産期の問題（遺棄）の有無と遺棄された場所

（第1次報告から第16次報告までの累計）

区分	0日児		0か月児		総数	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
遺棄なし	10 (0)	6.4%	13 (0)	54.2%	23 (0)	12.8%
遺棄あり	143 (15)	91.7%	11 (0)	45.8%	154 (15)	85.6%
自宅	69 (7)	44.2%	5 (0)	20.8%	74 (7)	41.1%
自宅外	74 (8)	47.4%	6 (0)	25.0%	80 (8)	44.4%
不明	3 (0)	1.9%	0 (0)	0.0%	3 (0)	1.7%
計	156 (15)	100.0%	24 (0)	100.0%	180 (15)	100.0%

オ 直接の死因

0日・0か月児事例における直接の死因について、第1次報告から第16次報告までの累計をみると、「窒息(絞殺以外)」による死亡事例が61人(有効割合47.7%)と最も多かった。

表4-1-2-7 0日・0か月児事例における死因(第1次報告から第16次報告までの累計)

区分	0日児			0か月児			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
出生後、放置	28 (2)	17.9%	26.2%	4 (0)	16.7%	19.0%	32 (2)	17.8%	25.0%
窒息(絞殺以外)	52 (2)	33.3%	48.6%	9 (0)	37.5%	42.9%	61 (2)	33.9%	47.7%
絞殺	8 (0)	5.1%	7.5%	4 (0)	16.7%	19.0%	12 (0)	6.7%	9.4%
その他	19 (2)	12.2%	17.8%	4 (0)	16.7%	19.0%	23 (2)	12.8%	18.0%
不明	49 (9)	31.4%		3 (0)	12.5%		52 (9)	28.9%	
計	156 (15)	100.0%	100.0%	24 (0)	100.0%	100.0%	180 (15)	100.0%	100.0%

カ 事例が発覚した経緯

0日・0か月児事例が発覚した経緯は、0日児事例は、「その他」が3人(42.9%)であった。「その他」としては、「警察に通報があったことで判明」等があった。

表4-1-2-8 0日・0か月児事例が発覚した経緯

区分	0日児		0か月児	
	人数	構成割合	人数	構成割合
近隣住民・知人が遺体を発見	2 (1)	28.6%	0 (0)	0.0%
家族その他の同居者が遺体を発見	2 (1)	28.6%	0 (0)	0.0%
その他	3 (0)	42.9%	0 (0)	0.0%
計	7 (2)	100.0%	0 (0)	0.0%

キ 出産した場所

0日・0か月児事例における実母が本児を出産した場所について、第1次報告から第16次報告までの累計で見ると、0日・0か月児事例全体における「自宅」での出産が112人（有効割合67.9%）特に、0日児事例における「自宅」での出産が106人（同75.2%）と高い割合を占めていた。また、0日児事例において、第1次報告から第16次報告までの累計で見ると、医療機関での出産はなかった。

表4 - 1 - 2 - 9 0日・0か月児事例における出産場所（第1次報告から第16次報告までの累計）

区分	0日児			0か月児			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
自宅	106 (10)	67.9%	75.2%	6 (0)	25.0%	25.0%	112 (10)	62.2%	67.9%
自宅外	35 (3)	22.4%	24.8%	5 (0)	20.8%	20.8%	40 (3)	22.2%	24.2%
医療機関	0 (0)	0.0%	0.0%	13 (0)	54.2%	54.2%	13 (0)	7.2%	7.9%
不明	15 (2)	9.6%		0 (0)	0.0%		15 (2)	8.3%	
計	156 (15)	100.0%	100.0%	24 (0)	100.0%	100.0%	180 (15)	100.0%	100.0%

自宅とは、「専門家による介助がない自宅分娩のこと」とした。

表4 - 1 - 2 - 10 0日・0か月児事例における自宅内での出産場所

（第1次報告から第16次報告までの累計）

区分	0日児		0か月児		総数	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
トイレ	40 (3)	37.7%	1 (0)	0.0%	41 (3)	36.6%
風呂場	11 (0)	10.4%	0 (0)	0.0%	11 (0)	9.8%
その他	15 (4)	14.2%	1 (0)	0.0%	16 (4)	14.3%
不明	40 (3)	37.7%	4 (0)	0.0%	44 (3)	39.3%
計	106 (10)	100.0%	6 (0)	0.0%	112 (10)	100.0%

0日・0か月児事例における養育者の状況

ア 実母の年齢

0日・0か月児事例における実母の年齢について、0日児事例の実母の年齢は「19歳以下」が4人(57.1%)と最も多く、次いで「30～34歳」「35～39歳」「40歳以上」がそれぞれ1人ずつ(14.3%)であった。

表4-1-3-1 0日・0か月児事例における実母の年齢

区分	0日児		0か月児	
	人数	構成割合	人数	構成割合
19歳以下	4 (1)	57.1%	0 (0)	0.0%
20～24歳	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
25～29歳	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
30～34歳	1 (0)	14.3%	0 (0)	0.0%
35～39歳	1 (1)	14.3%	0 (0)	0.0%
40歳以上	1 (0)	14.3%	0 (0)	0.0%
不明	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
計	7 (2)	100.0%	0 (0)	0.0%

また、第1次報告から第16次報告までの累計で見ると、0日・0か月児事例の実母の年齢は、0日児事例では、「19歳以下」が45人(有効割合29.6%)と最も多く、0か月児事例では、「35～39歳」が10人(同41.7%)と最も多かった。

表4-1-3-2 0日・0か月児事例の実母の年齢(第1次から第16次報告までの累計)

区分	0日児			0か月児			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
19歳以下	45 (6)	28.8%	29.6%	4 (0)	16.7%	16.7%	49 (6)	27.2%	27.8%
20-24歳	29 (1)	18.6%	19.1%	3 (0)	12.5%	12.5%	32 (1)	17.8%	18.2%
25-29歳	25 (3)	16.0%	16.4%	1 (0)	4.2%	4.2%	26 (3)	14.4%	14.8%
30-34歳	21 (2)	13.5%	13.8%	6 (0)	25.0%	25.0%	27 (2)	15.0%	15.3%
35-39歳	20 (2)	12.8%	13.2%	10 (0)	41.7%	41.7%	30 (2)	16.7%	17.0%
40歳以上	12 (0)	7.7%	7.9%	0 (0)	0.0%	0.0%	12 (0)	6.7%	6.8%
不明	4 (1)	2.6%		0 (0)	0.0%		4 (1)	2.2%	
計	156 (15)	100.0%	100.0%	24 (0)	100.0%	100.0%	180 (15)	100.0%	100.0%

イ 実母の世帯の状況について

0日・0か月児事例における実母の世帯の状況について、0日児事例では、「一人親（未婚）」が4人（有効割合 66.7%）と最も多かった。

表4 - 1 - 3 - 3 0日・0か月児事例における実母の世帯の状況

区分	0日児			0か月児		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
実父母	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
一人親(離婚)	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
一人親(未婚)	4 (1)	57.1%	66.7%	0 (0)	0.0%	0.0%
一人親(別居)	1 (0)	14.3%	16.7%	0 (0)	0.0%	0.0%
内縁関係	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
その他	1 (1)	14.3%	16.7%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	1 (0)	14.3%		0 (0)	0.0%	
計	7 (2)	100.0%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%

初産婦、経産婦別にみると、初産婦では全て「一人親（未婚）」の事例であった。

表4 - 1 - 3 - 4 初産婦・経産婦における実母の世帯の状況

区分	初産婦		経産婦		不明	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
実父母	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
一人親(離婚)	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
一人親(未婚)	3 (0)	100.0%	0 (0)	0.0%	1 (1)	33.3%
一人親(別居)	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1 (0)	33.3%
内縁関係	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
その他	0 (0)	0.0%	1 (1)	100.0%	0 (0)	0.0%
不明	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1 (0)	33.3%
計	3 (0)	100.0%	1 (1)	100.0%	3 (1)	100.0%

また、祖父母の同居者の有無については、0日児事例では「同居あり」が5人(有効割合83.3%)で、そのうち「母方祖父母」が4人(同66.7%)であった。

表4-1-3-5 0日・0か月児事例における祖父母との同居状況

区分	0日児			0か月児		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
同居なし	1 (0)	14.3%	16.7%	0 (0)	0.0%	0.0%
同居あり	5 (2)	71.4%	83.3%	0 (0)	0.0%	0.0%
父方祖母	1 (1)	14.3%	16.7%	0 (0)	0.0%	0.0%
母方祖父	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
母方祖父母	4 (1)	57.1%	66.7%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	1 (0)	14.3%		0 (0)	0.0%	
計	7 (2)	100.0%	100.0%	0 (0)	0.0%	100.0%

ウ 実母の世帯の経済状況について

0日・0か月児事例における実母の世帯の経済状況について、当該世帯の家計を支えている者は、0日児事例では「実母自身」「母方祖父」「父方祖父」「その他」がそれぞれ1人(有効割合25.0%)であった。

表4-1-3-6 当該世帯の家計を支えている者

区分	0日児			0か月児		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
実母自身	1 (0)	14.3%	25.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
実父	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
母方祖母	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
母方祖父	1 (0)	14.3%	25.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
父方祖母	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
父方祖父	1 (0)	14.3%	25.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
その他	1 (1)	14.3%	25.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	3 (1)	42.9%		0 (0)	0.0%	
計	7 (2)	100.0%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%

世帯収入の状況は、が「不明」が4人（57.1%）と最も多く、次いで「年収500万円以上」が3人（42.9%）であった。

表4 - 1 - 3 - 7 世帯収入の状況

区分	0日児			0か月児		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
生活保護世帯	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
市区町村民税非課税世帯	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
市区町村民税課税世帯 (所得割のみ非課税)	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
市区町村民税課税世帯 (年収500万円未満)	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
年収500万円以上	3 (1)	42.9%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	4 (1)	57.1%		0 (0)	0.0%	
計	7 (2)	100.0%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%

実母の就業状況は「パート」が3人（有効割合60.0%）と最も多く、次いで「無職」が2人（同40.0%）であった。

表4 - 1 - 3 - 8 実母の就業状況

区分	0日児			0か月児		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
無職	2 (1)	28.6%	40.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
フルタイム	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
パート	3 (1)	42.9%	60.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	2 (0)	28.6%		0 (0)	0.0%	
計	7 (2)	100.0%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%

エ 実母の妊娠期・周産期における問題について

0日・0か月児事例における実母の妊娠期の問題については、0日児事例では、「遺棄」が7人（100.0%）であり、次いで「予期しない妊娠/計画していない妊娠」「母子健康手帳の未交付」「妊婦健康診査未受診」「墜落分娩」がそれぞれ4人（57.1%）であった。

表4 - 1 - 3 - 9 0日・0か月児事例における実母の妊娠期・周産期の問題（複数回答）

区分	0日児(7人)		0か月児(0人)	
	人数	構成割合	人数	構成割合
切迫流産・切迫早産	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
妊娠高血圧症候群	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
喫煙の常習	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
アルコールの常習	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
違法薬物の使用 / 薬物の過剰摂取等	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
マタニティブルーズ	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
予期しない妊娠 / 計画していない妊娠	4 (1)	57.1%	0 (0)	0.0%
若年(10代)妊娠	3 (0)	42.9%	0 (0)	0.0%
お腹をたたく等の墮胎行為	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
母子健康手帳の未交付	4 (1)	57.1%	0 (0)	0.0%
妊婦健康診査未受診	4 (1)	57.1%	0 (0)	0.0%
遺棄	7 (2)	100.0%	0 (0)	0.0%
墜落分娩	4 (1)	57.1%	0 (0)	0.0%
飛び込み出産	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
帝王切開	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
医療機関からの連絡	1 (1)	14.3%	0 (0)	0.0%
その他	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%

表4 - 1 - 3 - 10 初産婦・経産婦における実母の妊娠期・周産期の問題（複数回答）

区分	初産婦(3人)		経産婦(1人)		不明(3人)	
	0 (0)	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
切迫流産・切迫早産	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
妊娠高血圧症候群	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
喫煙の常習	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
アルコールの常習	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
違法薬物の使用 / 薬物の過剰摂取等	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
マタニティブルーズ	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
予期しない妊娠 / 計画していない妊娠	3 (0)	100.0%	1 (1)	100.0%	0 (0)	0.0%
若年(10代)妊娠	2 (0)	66.7%	0 (0)	0.0%	1 (0)	33.3%
お腹をたたく等の墮胎行為	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
母子健康手帳の未交付	3 (0)	100.0%	1 (1)	100.0%	1 (0)	33.3%
妊婦健康診査未受診	3 (0)	100.0%	0 (0)	0.0%	1 (1)	33.3%
遺棄	3 (0)	100.0%	1 (1)	100.0%	3 (1)	100.0%
墜落分娩	3 (0)	100.0%	1 (1)	100.0%	0 (0)	0.0%
飛び込み出産	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
帝王切開	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
医療機関からの連絡	0 (0)	0.0%	1 (1)	100.0%	0 (0)	0.0%
その他	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%

オ 実父の状況について

0日・0か月児事例における実父の状況について、0日児事例では、実父は「いる（別居）」が4人、「不明」が3人であった。

第1次報告から第16次報告までの累計で見ると、妊娠後から出産までの間の実父の存在が確認できない事例が多く、そのため、0日児事例では、実父の年齢が「不明」である事例は93人（71.0%）と、日齢0日児事例全体の7割以上を占め、0日・0か月児事例においても98人（63.6%）と全体の6割強を占めるなど、実父に関する情報が得られる事例は少なかった。

表4-1-3-11 0日・0か月児事例の実父の状況

区分	0日児			0か月児		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
いる(同居)	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
いる(別居)	4 (1)	57.1%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
いない	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	3 (1)	42.9%		0 (0)	0.0%	
計	7 (2)	100.0%	100.0%	0 (0)	0.0%	0.0%

表4-1-3-12 0日・0か月児事例の実父の年齢（第1次報告から第16次報告までの累計）

区分	0日児			0か月児			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
19歳以下	12	9.2%	31.6%	1	4.3%	5.6%	13	8.4%	23.2%
20-24歳	6	4.6%	15.8%	3	13.0%	16.7%	9	5.8%	16.1%
25-29歳	3	2.3%	7.9%	0	0.0%	0.0%	3	1.9%	5.4%
30-34歳	3	2.3%	7.9%	3	13.0%	16.7%	6	3.9%	10.7%
35-39歳	2	1.5%	5.3%	5	21.7%	27.8%	7	4.5%	12.5%
40歳以上	12	9.2%	31.6%	6	26.1%	33.3%	18	11.7%	32.1%
不明	93	71.0%		5	21.7%		98	63.6%	
計	131	100.0%	100.0%	23	100.0%	100.0%	154	100.0%	100.0%

実父の有無について「いない」「不明」と回答した事例を除く

0日・0か月児事例における行政機関の関与状況

0日・0か月児事例における行政機関の関与状況について、0日児事例では「市町村の母子保健担当部署（保健センター等）」「医療機関」の関与があった事例がそれぞれ1人（14.3%）であった。

表4 - 1 - 4 0日・0か月児事例の関係機関の関与あり（複数回答）

区分	0日児(7人)		0か月児(0人)	
	人数	構成割合	人数	構成割合
児童相談所	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
市町村(虐待対応担当部署)	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
福祉事務所	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
家庭児童相談室	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
民生児童委員	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
保健所	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
市町村の母子保健担当部署 (保健センター等)	1 (0)	14.3%	0 (0)	0.0%
養育機関・教育機関	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
医療機関	1 (0)	14.3%	0 (0)	0.0%
助産師	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
警察	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
婦人相談所	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
配偶者暴力相談支援センター	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%

精神疾患のある養育者における事例について

精神疾患のある実母における事例の発生状況

本報告書において、「精神疾患のある養育者」とは、医師による診断のある者とする（以下「精神疾患あり」という）。一方、精神疾患に関する診断名がついていない養育者（その疑いや可能性のある場合を含む。）については、「精神疾患のない養育者」（以下「精神疾患なし」という。）とし、それ以外の者は「不明」とする。

精神疾患のある養育者の中で実母が加害者であった（以下「精神疾患のある実母」という。）事例について、第5次報告から第16次報告までの累計では124例（141人）であった。そのうち、心中以外の虐待死事例は54例（55人）、心中による虐待死事例は70例（86人）であった。

一方、精神疾患のない養育者の中で実母が加害者であった（以下「精神疾患のない実母」という。）事例数と死亡した子どもの人数は、第5次報告から第16次報告までの累計では264例（294人）であり、そのうち、心中以外の虐待死事例は195例（199人）、心中による虐待死事例は69例（95人）であった。

表4 - 2 - 1 虐待の加害者が実母であった事例数とその子どもの死亡人数の推移

（第5次報告から第16次報告までの累計）

年次	心中以外の虐待死						心中による虐待死(未遂含む)						総数	
	精神疾患あり		精神疾患なし		不明		精神疾患あり		精神疾患なし		不明			
	例数	人数	例数	人数	例数	人数	例数	人数	例数	人数	例数	人数	例数	人数
第5次報告	7	7	10	10	29	33	5	5	6	9	22	35	79	99
第6次報告	2	2	18	19	25	25	7	7	8	10	16	23	76	86
第7次報告	2	2	16	16	15	17	2	3	5	6	10	12	50	56
第8次報告	7	7	7	7	17	20	13	14	6	9	8	10	58	67
第9次報告	6	6	24	26	9	9	8	9	7	10	11	17	65	77
第10次報告	7	8	15	15	19	19	7	9	4	4	12	16	64	71
第11次報告	4	4	14	14	6	6	5	5	7	8	5	7	41	44
第12次報告	5	5	16	16	12	13	7	9	6	8	5	6	51	57
第13次報告	5 (2)	5 (2)	18 (4)	19 (4)	10 (1)	10 (1)	10 (0)	17 (0)	9 (0)	10 (0)	2 (0)	2 (0)	54 (7)	63 (7)
第14次報告	6 (1)	6 (1)	28 (10)	28 (10)	8 (4)	8 (4)	4 (1)	5 (1)	5 (1)	11 (2)	6 (0)	7 (0)	57 (17)	65 (18)
第15次報告	1 (0)	1 (0)	17 (8)	17 (8)	17 (10)	17 (10)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	40 (18)	41 (18)
第16次報告	2 (0)	2 (0)	12 (5)	12 (5)	17 (7)	18 (7)	1 (0)	2 (0)	4 (1)	7 (2)	6 (0)	8 (0)	42 (13)	49 (14)
計	54	55	195	199	184	195	70	86	69	95	105	145	677	775

実母の状況

ア 診断名（疾病、傷害及び死因分類）

精神疾患のある実母の診断名（疾病、傷害及び死因分類）について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、心中以外の虐待死事例では、うつ病や双極性感情障害といった「気分[感情]障害」が26例と最も多く、心中による虐待死事例についても、「気分[感情]障害」が44例と最も多かった。

なお、「詳細不明の精神障害」は、精神科の受診歴はあるが、地方公共団体が正確な診断名を把握していないもの、検査中などの理由で確定診断がつけられる前に虐待死事例が発生したものであった。

表4-2-2-1 精神疾患のある実母の診断名（疾病、傷害及び死因分類）（複数回答）^{注1）}
（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死(54例)	心中による虐待死(未遂含む) (70例)
症状性を含む器質性精神障害	0 (0)	0 (0)
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0)	0 (0)
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	23 (0)	12 (1)
気分[感情]障害	26 (1)	44 (1)
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	11 (2)	17 (0)
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	4 (0)	4 (0)
成人の人格及び行動の障害	3 (0)	2 (0)
知的障害<精神発達遅滞>	2 (0)	0 (0)
心理的発達の障害	0 (0)	1 (0)
小児<児童>期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	0 (0)	0 (0)
詳細不明の精神障害	4 (0)	7 (0)

注1) 回答のあった診断名について、世界保健機関（WHO）により定められた「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第10回改訂」（ICD-10）に基づいて我が国で使用する「疾病、傷害及び死因分類」をもとに分類した。

イ 子どもの死亡時における実母の年齢

子どもの死亡時における実母の年齢について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、「35歳～39歳」が18例（33.3%）と最も多く、次いで「30歳～34歳」が12例（22.2%）であった。また、心中による虐待死事例は、「35歳～39歳」「40歳以上」がそれぞれ24例（34.3%）と最も多く、次いで「25歳～29歳」が10例（14.3%）であった。ともに30歳以上が全体の約7割以上であった。

表4-2-2-2 子どもの死亡時における実母の年齢（精神疾患あり）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死		心中による虐待死 (未遂含む)		総数	
	例数	構成割合	例数	構成割合	例数	構成割合
19歳以下	1 (0)	1.9%	0 (0)	0.0%	1 (0)	0.8%
20歳～24歳	4 (1)	7.4%	3 (0)	4.3%	7 (1)	5.6%
25歳～29歳	8 (0)	14.8%	10 (0)	14.3%	18 (0)	14.5%
30歳～34歳	12 (0)	22.2%	9 (0)	12.9%	21 (0)	16.9%
35歳～39歳	18 (0)	33.3%	24 (0)	34.3%	42 (0)	33.9%
40歳以上	11 (2)	20.4%	24 (1)	34.3%	35 (3)	28.2%
計	54 (3)	100.0%	70 (1)	100.0%	124 (4)	100.0%

表4-2-2-3 子どもの死亡時における実母の年齢（精神疾患なし）

（第5次から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死		心中による虐待死 (未遂含む)		総数	
	例数	構成割合	例数	構成割合	例数	構成割合
19歳以下	22 (5)	11.3%	2 (0)	2.9%	24 (5)	9.1%
20歳～24歳	57 (5)	29.2%	3 (0)	4.3%	60 (5)	22.7%
25歳～29歳	38 (4)	19.5%	5 (0)	7.2%	43 (4)	16.3%
30歳～34歳	31 (4)	15.9%	23 (1)	33.3%	54 (5)	20.5%
35歳～39歳	34 (6)	17.4%	19 (1)	27.5%	53 (7)	20.1%
40歳以上	13 (3)	6.7%	17 (0)	24.6%	30 (3)	11.4%
計	195 (27)	100.0%	69 (2)	100.0%	264 (29)	100.0%

ウ 実母の妊娠期・周産期の問題

実母の妊娠期・周産期の問題について、第5次報告から第16次報告までの累計で見ると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、「予期しない妊娠／計画していない妊娠」が14人（25.5%）と最も多く、次いで「妊婦健診未受診」が9人（16.4%）であった。

また、心中による虐待死事例は、「喫煙の常習」「マタニティブルーズ」がそれぞれ7人（8.1%）と最も多かった。

表4 - 2 - 2 - 4 妊娠期・周産期の問題（**精神疾患あり**）（複数回答）

（第5次から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死 (55人)		心中による虐待死(未遂含む) (86人)	
	人数	構成割合	人数	構成割合
切迫流産・切迫早産	5 (2)	9.1%	6 (0)	7.0%
妊娠高血圧症候群	6 (0)	10.9%	4 (0)	4.7%
喫煙の常習	8 (2)	14.5%	7 (0)	8.1%
アルコールの常習	2 (0)	3.6%	4 (0)	4.7%
違法薬物の使用 / 薬物の過剰摂取等	0 (0)	0.0%	1 (0)	1.2%
マタニティブルーズ	6 (1)	10.9%	7 (0)	8.1%
予期しない妊娠／計画していない妊娠	14 (3)	25.5%	5 (0)	5.8%
若年(10代)妊娠	4 (1)	7.3%	3 (0)	3.5%
お腹をたたく等の墮胎行為	0 (0)	0.0%	1 (0)	1.2%
母子健康手帳の未交付	2 (0)	3.6%	1 (0)	1.2%
妊婦健診未受診	9 (0)	16.4%	3 (0)	3.5%
胎児虐待	2 (0)	3.6%	0 (0)	0.0%
その他	1 (0)	1.8%	4 (0)	4.7%

一方、精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では、「予期しない妊娠／計画していない妊娠」が91人(45.7%)と最も多く、次いで「妊婦健診未受診」が77人(38.7%)であった。

表4-2-2-5 妊娠期・周産期の問題(精神疾患なし) (複数回答)

(第5次報告から第16次報告までの累計)

区分	心中以外の虐待死 (199人)		心中による虐待死(未遂含む) (95人)	
	人数	構成割合	人数	構成割合
切迫流産・切迫早産	22 (3)	11.1%	6 (0)	6.3%
妊娠高血圧症候群	3 (0)	1.5%	2 (0)	2.1%
喫煙の常習	25 (0)	12.6%	4 (0)	4.2%
アルコールの常習	9 (0)	4.5%	0 (0)	0.0%
違法薬物の使用 / 薬物の過剰摂取等	1 (1)	0.5%	0 (0)	0.0%
マタニティブルーズ	10 (1)	5.0%	4 (0)	4.2%
予期しない妊娠／計画していない妊娠	91 (14)	45.7%	8 (0)	8.4%
若年(10代)妊娠	50 (8)	25.1%	2 (0)	2.1%
お腹をたたく等の墮胎行為	3 (0)	1.5%	0 (0)	0.0%
母子健康手帳の未交付	52 (6)	26.1%	1 (0)	1.1%
妊婦健診未受診	77 (13)	38.7%	5 (0)	5.3%
胎児虐待	11 (0)	5.5%	0 (0)	0.0%
その他	11 (3)	5.5%	0 (0)	0.0%

精神疾患のある実母における事例の概要

ア 死亡につながった虐待の種類

死亡につながった虐待の種類について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、「身体的虐待」が43人（有効割合86.0%）、「ネグレクト」が7人（同14.0%）であった。心中による虐待死事例では、「身体的虐待」が83人（同100.0%）であった。

一方、精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では、「身体的虐待」が103人（同54.8%）次いで「ネグレクト」が85人（同45.2%）であり、心中による虐待死事例は、「身体的虐待」が94人（同100.0%）であった。

精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例は、精神疾患のない実母における事例と比較して、直接の死因として身体的虐待が全体に占める割合が高い傾向にある。

表4-2-3-1 実母による虐待の種類（精神疾患あり）（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死			心中による虐待死(未遂含む)			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
身体的虐待	43 (2)	78.2%	86.0%	83 (1)	96.5%	100.0%	126 (3)	89.4%	94.7%
ネグレクト	7 (0)	12.7%	14.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	7 (0)	5.0%	5.3%
心理的虐待	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
性的虐待	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	5 (1)	9.1%		3 (0)	3.5%		8 (1)	5.7%	
計	55 (3)	100.0%	100.0%	86 (1)	100.0%	100.0%	141 (4)	100.0%	100.0%

表4-2-3-2 実母による虐待の種類（精神疾患なし）（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死			心中による虐待死(未遂含む)			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
身体的虐待	103 (8)	51.8%	54.8%	94 (4)	98.9%	100.0%	197 (12)	67.0%	69.9%
ネグレクト	85 (16)	42.7%	45.2%	0 (0)	0.0%	0.0%	85 (16)	28.9%	30.1%
心理的虐待	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
性的虐待	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
不明	11 (3)	5.5%		1 (0)	1.1%		12 (3)	4.1%	
計	199 (27)	100.0%	100.0%	95 (4)	100.0%	100.0%	294 (31)	100.0%	100.0%

イ 直接の死因

直接の死因について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、死因が判明したもののうち、不明を除くと「頸部絞扼による窒息」が15人（有効割合30.0%）と最も多く、次いで「頭部外傷」「溺水」「その他」がそれぞれ5人（有効割合10.0%）であった。また、心中による虐待死事例では、「頸部絞扼による窒息」が31人（同37.3%）で最も多く、次いで「中毒（火災によるものを除く）」が14人（同16.9%）であった。

表4-2-3-3 直接の死因（精神疾患あり）（第5次から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死			心中による虐待死(未遂含む)			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
頭部外傷	5 (1)	9.1%	10.0%	1 (0)	1.2%	1.2%	6 (1)	4.3%	4.5%
胸部外傷	4 (0)	7.3%	8.0%	1 (0)	1.2%	1.2%	5 (0)	3.5%	3.8%
腹部外傷	2 (1)	3.6%	4.0%	3 (0)	3.5%	3.6%	5 (1)	3.5%	3.8%
外傷性ショック	2 (0)	3.6%	4.0%	3 (0)	3.5%	3.6%	5 (0)	3.5%	3.8%
頸部絞扼による窒息	15 (0)	27.3%	30.0%	31 (1)	36.0%	37.3%	46 (1)	32.6%	34.6%
頸部絞扼以外による窒息	4 (0)	7.3%	8.0%	2 (0)	2.3%	2.4%	6 (0)	4.3%	4.5%
溺水	5 (0)	9.1%	10.0%	9 (0)	10.5%	10.8%	14 (0)	9.9%	10.5%
熱傷	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
車中放置による熱中症・脱水	2 (0)	3.6%	4.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	2 (0)	1.4%	1.5%
中毒(火災によるものを除く)	1 (0)	1.8%	2.0%	14 (0)	16.3%	16.9%	15 (0)	10.6%	11.3%
出血性ショック	1 (0)	1.8%	2.0%	5 (0)	5.8%	6.0%	6 (0)	4.3%	4.5%
低栄養による衰弱	1 (0)	1.8%	2.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	1 (0)	0.7%	0.8%
脱水	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
凍死	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	1 (0)	1.8%	2.0%	8 (0)	9.3%	9.6%	9 (0)	6.4%	6.8%
病死	2 (1)	3.6%	4.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	2 (1)	1.4%	1.5%
その他	5 (0)	9.1%	10.0%	6 (0)	7.0%	7.2%	11 (0)	7.8%	8.3%
不明	5 (0)	9.1%		3 (0)	3.5%		8 (0)	5.7%	
計	55 (3)	100.0%	100.0%	86 (1)	100.0%	100.0%	141 (4)	100.0%	100.0%

一方、精神疾患のない実母による心中以外の虐待死事例では、不明を除くと「頭部外傷」が41人(同25.0%)と最も多く、次いで「頸部絞扼以外による窒息」が28人(同17.1%)であった。

また、心中による虐待死事例では、不明を除くと「頸部絞扼による窒息」が27人(同30.0%)と最も多く、次いで「中毒(火災によるものを除く)」が16人(同17.8%)であった。

表4-2-3-4 直接の死因(精神疾患なし) (第5次から第16次報告までの累計)

区分	心中以外の虐待死			心中による虐待死(未遂含む)			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
頭部外傷	41 (6)	20.6%	25.0%	5 (0)	5.3%	5.6%	46 (6)	15.6%	18.1%
胸部外傷	0 (0)	0.0%	0.0%	3 (0)	3.2%	3.3%	3 (0)	1.0%	1.2%
腹部外傷	5 (0)	2.5%	3.0%	3 (0)	3.2%	3.3%	8 (0)	2.7%	3.1%
外傷性ショック	1 (0)	0.5%	0.6%	2 (0)	2.1%	2.2%	3 (0)	1.0%	1.2%
頸部絞扼による窒息	15 (0)	7.5%	9.1%	27 (0)	28.4%	30.0%	42 (0)	14.3%	16.5%
頸部絞扼以外による窒息	28 (1)	14.1%	17.1%	0 (0)	0.0%	0.0%	28 (1)	9.5%	11.0%
溺水	17 (1)	8.5%	10.4%	15 (2)	15.8%	16.7%	32 (3)	10.9%	12.6%
熱傷	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
車中放置による熱中症・脱水	5 (0)	2.5%	3.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	5 (0)	1.7%	2.0%
中毒(火災によるものを除く)	0 (0)	0.0%	0.0%	16 (0)	16.8%	17.8%	16 (0)	5.4%	6.3%
出血性ショック	1 (0)	0.5%	0.6%	6 (0)	6.3%	6.7%	7 (0)	2.4%	2.8%
低栄養による衰弱	8 (0)	4.0%	4.9%	0 (0)	0.0%	0.0%	8 (0)	2.7%	3.1%
脱水	2 (0)	1.0%	1.2%	0 (0)	0.0%	0.0%	2 (0)	0.7%	0.8%
凍死	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	15 (1)	7.5%	9.1%	8 (0)	8.4%	8.9%	23 (1)	7.8%	9.1%
病死	4 (1)	2.0%	2.4%	0 (0)	0.0%	0.0%	4 (1)	1.4%	1.6%
その他	22 (6)	11.1%	13.4%	5 (0)	5.3%	5.6%	27 (6)	9.2%	10.6%
不明	35 (11)	17.6%		5 (2)	5.3%		40 (13)	13.6%	
計	199 (27)	100.0%	100.0%	95 (4)	100.0%	100.0%	294 (31)	100.0%	100.0%

年齢別の直接死因についてみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例の中では、第5次報告から第16次報告の総数が15人と最も多い「頸部絞扼による窒息」において、「0歳」「1歳」がそれぞれ4人と最も多く、次いで「11歳」が2人であった。心中による虐待死事例においても、第5次報告から第16次報告の総数が31人と最も多い「頸部絞扼による窒息」において、「4歳」が4人と最も多く、次いで「5歳」「6歳」「8歳」「9歳」がそれぞれ3人であった。

一方、精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では、第5次報告から第16次報告の総数が41人と最も多い「頭部外傷」において、「0歳」が17人と最も多く、次いで「1歳」が10人であった。心中による虐待死事例は、第5次報告から第16次報告の総数が27人と最も多い「頸部絞扼による窒息」において、「11歳」が4人と最も多く、次いで「0歳」「1歳」「4歳」「8歳」が3人であった。

表4-2-3-5 年齢別の直接死因（精神疾患あり）

（第5次報告から第16次報告までの累計）（心中以外の虐待死）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	不明	総数
頭部外傷	3(1)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(1)
胸部外傷	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(0)
腹部外傷	1(1)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(1)
外傷性ショック	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
頸部絞扼による窒息	4(0)	4(0)	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	15(0)
頸部絞扼以外による窒息	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(0)
溺水	4(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)
熱傷	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
車中放置による熱中症・脱水	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
中毒(火災によるものを除く)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
出血性ショック	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
低栄養による衰弱	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)
脱水	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
凍死	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
病死	1(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(1)
その他	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)
不明	1(0)	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	5(0)
計	24(2)	8(1)	3(0)	5(0)	2(0)	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	2(0)	1(0)	2(0)	2(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	55(3)

表4 - 2 - 3 - 6 年齢別の直接死因（精神疾患あり）

（第5次報告から第16次報告までの累計）（心中による虐待死）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	総数
頭部外傷	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
胸部外傷	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
腹部外傷	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)
外傷性ショック	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	3(0)
頸部絞扼による窒息	1(0)	2(0)	2(0)	1(0)	4(0)	3(0)	3(0)	1(0)	3(0)	3(1)	2(0)	2(0)	2(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	31(1)
頸部絞扼以外による窒息	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
溺水	3(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	2(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	9(0)
熱傷	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
車中放置による熱中症・脱水	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
中毒(火災によるものを除く)	1(0)	1(0)	0(0)	3(0)	1(0)	0(0)	3(0)	1(0)	1(0)	2(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	14(0)
出血性ショック	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)
低栄養による衰弱	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
脱水	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
凍死	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	8(0)
病死	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
その他	1(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	6(0)
不明	1(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)
計	9(0)	6(0)	3(0)	10(0)	5(0)	8(0)	7(0)	3(0)	6(0)	7(1)	4(0)	5(0)	6(0)	2(0)	2(0)	2(0)	1(0)	0(0)	86(1)

表4 - 2 - 3 - 7 年齢別の直接死因（精神疾患なし）

（第5次報告から第16次報告までの累計）（心中以外の虐待死）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	不明	総数
頭部外傷	17(2)	10(2)	3(1)	4(1)	3(0)	2(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	41(6)
胸部外傷	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
腹部外傷	1(0)	2(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)
外傷性ショック	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
頸部絞扼による窒息	6(0)	1(0)	3(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	15(0)
頸部絞扼以外による窒息	21(1)	4(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	28(1)
溺水	13(0)	2(1)	0(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	17(1)
熱傷	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
車中放置による熱中症・脱水	3(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)
中毒(火災によるものを除く)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
出血性ショック	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
低栄養による衰弱	2(0)	0(0)	2(0)	2(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	8(0)
脱水	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
凍死	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	0(0)	1(1)	4(0)	4(0)	3(0)	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	15(1)
病死	1(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(1)
その他	13(3)	1(0)	1(0)	3(1)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	22(6)
不明	31(9)	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	35(11)
計	108(15)	28(5)	14(1)	18(3)	10(0)	7(0)	2(0)	2(0)	0(0)	1(1)	1(0)	2(0)	0(0)	0(0)	3(2)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)	199(27)

表4 - 2 - 3 - 8 年齢別の直接死因（精神疾患なし）

（第5次報告から第16次報告までの累計）（心中による虐待死）

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	不明	総数
頭部外傷	2 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)
胸部外傷	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
腹部外傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
外傷性ショック	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
頸部絞扼による窒息	3 (0)	3 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	27 (0)
頸部絞扼以外による窒息	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
溺水	6 (1)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (2)
熱傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
車中放置による熱中症・脱水	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
中毒（火災によるものを除く）	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	16 (0)
出血性ショック	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)
低栄養による衰弱	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
脱水	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
凍死	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)
病死	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)
不明	2 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (2)
計	20 (1)	11 (1)	4 (0)	7 (0)	8 (0)	5 (0)	8 (1)	6 (0)	8 (0)	3 (1)	7 (0)	4 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	95 (4)

ウ 死亡時の子どもの年齢

死亡時の子どもの年齢について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、「0歳」が24人（有効割合44.4%）と最も多く、次いで「1歳」が8人（同14.8%）、「3歳」が5人（同9.3%）であった。また、心中による虐待死事例では、「0歳」が際立って多いという特徴は認められず、概ねどの年齢でも発生している。

表4 - 2 - 3 - 9 子どもの死亡時の年齢（精神疾患あり）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死			心中による虐待死(未遂含む)			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
0歳	24 (2)	43.6%	44.4%	9 (0)	10.5%	10.5%	33 (2)	23.4%	23.6%
1歳	8 (1)	14.5%	14.8%	6 (0)	7.0%	7.0%	14 (1)	9.9%	10.0%
2歳	3 (0)	5.5%	5.6%	3 (0)	3.5%	3.5%	6 (0)	4.3%	4.3%
3歳	5 (0)	9.1%	9.3%	10 (0)	11.6%	11.6%	15 (0)	10.6%	10.7%
4歳	2 (0)	3.6%	3.7%	5 (0)	5.8%	5.8%	7 (0)	5.0%	5.0%
5歳	1 (0)	1.8%	1.9%	8 (0)	9.3%	9.3%	9 (0)	6.4%	6.4%
6歳	1 (0)	1.8%	1.9%	7 (0)	8.1%	8.1%	8 (0)	5.7%	5.7%
7歳	1 (0)	1.8%	1.9%	3 (0)	3.5%	3.5%	4 (0)	2.8%	2.9%
8歳	0 (0)	0.0%	0.0%	6 (0)	7.0%	7.0%	6 (0)	4.3%	4.3%
9歳	2 (0)	3.6%	3.7%	7 (1)	8.1%	8.1%	9 (1)	6.4%	6.4%
10歳	1 (0)	1.8%	1.9%	4 (0)	4.7%	4.7%	5 (0)	3.5%	3.6%
11歳	2 (0)	3.6%	3.7%	5 (0)	5.8%	5.8%	7 (0)	5.0%	5.0%
12歳	2 (0)	3.6%	3.7%	6 (0)	7.0%	7.0%	8 (0)	5.7%	5.7%
13歳	0 (0)	0.0%	0.0%	2 (0)	2.3%	2.3%	2 (0)	1.4%	1.4%
14歳	1 (0)	1.8%	1.9%	2 (0)	2.3%	2.3%	3 (0)	2.1%	2.1%
15歳	0 (0)	0.0%	0.0%	2 (0)	2.3%	2.3%	2 (0)	1.4%	1.4%
16歳	0 (0)	0.0%	0.0%	1 (0)	1.2%	1.2%	1 (0)	0.7%	0.7%
17歳	1 (0)	1.8%	1.9%	0 (0)	0.0%	0.0%	1 (0)	0.7%	0.7%
不明	1 (0)	1.8%		0 (0)	0.0%		1 (0)	0.7%	
計	55 (3)	100.0%	100.0%	86 (1)	100.0%	100.0%	141 (4)	100.0%	100.0%

精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では、「0歳」が108人（同55.1%）と最も多く、次いで「1歳」が28人（同14.3%）であった。心中による虐待死事例では、「0歳」が20人（同21.1%）と最も多く、次いで「1歳」が11人（同11.6%）であった。

表4 - 2 - 3 - 10 子どもの死亡時の年齢（精神疾患なし）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死			心中による虐待死(未遂含む)			総数		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
0歳	108 (15)	54.3%	55.1%	20 (1)	21.1%	21.1%	128 (16)	43.5%	44.0%
1歳	28 (5)	14.1%	14.3%	11 (1)	11.6%	11.6%	39 (6)	13.3%	13.4%
2歳	14 (1)	7.0%	7.1%	4 (0)	4.2%	4.2%	18 (1)	6.1%	6.2%
3歳	18 (3)	9.0%	9.2%	7 (0)	7.4%	7.4%	25 (3)	8.5%	8.6%
4歳	10 (0)	5.0%	5.1%	8 (0)	8.4%	8.4%	18 (0)	6.1%	6.2%
5歳	7 (0)	3.5%	3.6%	5 (0)	5.3%	5.3%	12 (0)	4.1%	4.1%
6歳	2 (0)	1.0%	1.0%	8 (1)	8.4%	8.4%	10 (1)	3.4%	3.4%
7歳	2 (0)	1.0%	1.0%	6 (0)	6.3%	6.3%	8 (0)	2.7%	2.7%
8歳	0 (0)	0.0%	0.0%	8 (0)	8.4%	8.4%	8 (0)	2.7%	2.7%
9歳	1 (1)	0.5%	0.5%	3 (1)	3.2%	3.2%	4 (2)	1.4%	1.4%
10歳	1 (0)	0.5%	0.5%	7 (0)	7.4%	7.4%	8 (0)	2.7%	2.7%
11歳	2 (0)	1.0%	1.0%	4 (0)	4.2%	4.2%	6 (0)	2.0%	2.1%
12歳	0 (0)	0.0%	0.0%	1 (0)	1.1%	1.1%	1 (0)	0.3%	0.3%
13歳	0 (0)	0.0%	0.0%	1 (0)	1.1%	1.1%	1 (0)	0.3%	0.3%
14歳	3 (2)	1.5%	1.5%	1 (0)	1.1%	1.1%	4 (2)	1.4%	1.4%
15歳	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
16歳	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%	0 (0)	0.0%	0.0%
17歳	0 (0)	0.0%	0.0%	1 (0)	1.1%	1.1%	1 (0)	0.3%	0.3%
不明	3 (0)	1.5%		0 (0)	0.0%		3 (0)	1.0%	
計	199 (27)	100.0%	100.0%	95 (4)	100.0%	100.0%	294 (31)	100.0%	100.0%

エ 虐待を受けた子どもの性別

虐待を受けた子どもの性別について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外及び心中による虐待死事例では、「男」69人（48.9%）、「女」72人（51.1%）とそれぞれ約半数であった。

表4 - 2 - 3 - 1 1 子どもの性別（精神疾患あり）（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	人数	構成割合
男	69 (1)	48.9%
女	72 (3)	51.1%
計	141 (4)	100.0%

オ 子どもの情緒・行動上の問題

子どもの情緒・行動上の問題について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、「あり」が15人（有効割合31.9%）であり、そのうち「夜泣き」が9人と最も多かった。

また、心中による虐待死事例では、「あり」が17人（同27.9%）であり、そのうち「衝動性」「かんしゃく」がそれぞれ6人と最も多かった。

表4 - 2 - 3 - 1 2 子どもの情緒・行動上の問題（精神疾患あり）（複数回答）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死 (55人)			心中による虐待死(未遂含む) (86人)		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
なし	32 (2)	58.2%	68.1%	44 (1)	51.2%	72.1%
あり	15 (1)	27.3%	31.9%	17 (0)	19.8%	27.9%
内訳 (複数回答)	ミルクの飲みムラ	2 (1)		1 (0)		
	激しい泣き	7 (0)		2 (0)		
	夜泣き	9 (1)		2 (0)		
	食事の拒否	1 (0)		0 (0)		
	夜尿	2 (1)		2 (0)		
	多動	3 (0)		5 (0)		
	衝動性	2 (0)		6 (0)		
	かんしゃく	5 (0)		6 (0)		
	自傷行為	1 (0)		2 (0)		
	性器いじり	1 (0)		1 (0)		
	指示に従わない	5 (0)		5 (0)		
	なつかない	2 (1)		1 (0)		
	無表情、表情が乏しい	1 (0)		1 (0)		
	固まってしまう	1 (0)		0 (0)		
	盗癖	0 (0)		1 (0)		
	虚言癖	1 (0)		1 (0)		
	不登校	1 (0)		1 (0)		
その他	4 (0)		6 (0)			
不明	8 (0)	14.5%		25 (0)	29.1%	

精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では、「あり」が40人(同26.1%)であり、そのうち「激しい泣き」が12人と最も多かった。心中による虐待死事例では、「あり」が10人(同13.3%)であり、そのうち「ミルクの飲みムラ」「多動」がそれぞれ4人と最も多かった。

表4 - 2 - 3 - 13 子どもの情緒・行動上の問題(精神疾患なし)(複数回答)

(第5次報告から第16次報告までの累計)

区分	心中以外の虐待死 (199人)			心中による虐待死(未遂含む) (95人)		
	人数	構成割合	有効割合	人数	構成割合	有効割合
なし	113 (20)	56.8%	73.9%	65 (4)	68.4%	86.7%
あり	40 (2)	20.1%	26.1%	10 (0)	10.5%	13.3%
内訳 (複数回答)	ミルクの飲みムラ	9 (0)		4 (0)		
	激しい泣き	12 (0)		2 (0)		
	夜泣き	8 (1)		2 (0)		
	食事の拒否	7 (0)		1 (0)		
	夜尿	8 (0)		2 (0)		
	多動	9 (0)		4 (0)		
	衝動性	3 (0)		2 (0)		
	かんしゃく	3 (0)		1 (0)		
	自傷行為	0 (0)		0 (0)		
	性器いじり	0 (0)		0 (0)		
	指示に従わない	11 (1)		3 (0)		
	なつかない	10 (1)		0 (0)		
	無表情、表情が乏しい	7 (1)		0 (0)		
	固まってしまう	3 (1)		0 (0)		
	盗癖	2 (0)		0 (0)		
	虚言癖	0 (0)		1 (0)		
	不登校	2 (1)		0 (0)		
その他	8 (0)		3 (0)			
不明	46 (5)	23.1%		20 (0)	21.1%	

カ 支援者の有無

支援者の有無について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、支援者「あり」が49例（有効割合94.2%）であり、そのうち「配偶者」が32例と最も多く、次いで「親」「行政の相談担当課」がそれぞれ28例であった。

また、心中による虐待死事例では、支援者「あり」が50例（同96.2%）であり、そのうち「親」が25例と最も多かった。

表4-2-3-14 支援者の有無（精神疾患あり）（複数回答）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死 (54例)			心中による虐待死(未遂含む) (70例)		
	例数	構成割合	有効割合	例数	構成割合	有効割合
なし	3 (0)	5.6%	5.8%	2 (0)	2.9%	3.8%
あり	49 (3)	90.7%	94.2%	50 (1)	71.4%	96.2%
内訳 (複数回答)	配偶者	32 (3)		20 (0)		
	親	28 (2)		25 (0)		
	配偶者の親	19 (1)		5 (0)		
	虐待者のきょうだい	10 (2)		14 (0)		
	配偶者のきょうだい	5 (1)		0 (0)		
	近所の人	2 (0)		4 (0)		
	職場の友人・知人	0 (0)		1 (0)		
	保育所などの職員	10 (1)		19 (0)		
	ベビーシッター	1 (0)		0 (0)		
	行政の相談担当課	28 (3)		21 (0)		
	職場以外の友人	1 (0)		5 (0)		
	子育てサークル	1 (0)		0 (0)		
	親類	3 (1)		4 (0)		
	その他	3 (0)		7 (1)		
不明	2 (0)	3.7%	18 (0)	25.7%		

精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では、支援者「あり」が140例(同76.9%)であり、そのうち「親」が85例と最も多く、次いで「配偶者」が83例であった。心中による虐待死事例では、支援者「あり」が52例(同96.3%)であり、そのうち「親」が31例と最も多かった。

表4-2-3-15 支援者の有無(精神疾患なし)(複数回答)

(第5次報告から第16次報告までの累計)

区分		心中以外の虐待死 (195例)			心中による虐待死(未遂含む) (69例)		
		例数	構成割合	有効割合	例数	構成割合	有効割合
なし		42 (5)	21.5%	23.1%	2 (0)	2.9%	3.7%
あり		140 (20)	71.8%	76.9%	52 (1)	75.4%	96.3%
内訳 (複数回答)	配偶者	83 (13)			27 (1)		
	親	85 (11)			31 (1)		
	配偶者の親	38 (8)			12 (0)		
	虐待者のきょうだい	26 (4)			14 (0)		
	配偶者のきょうだい	6 (2)			1 (0)		
	近所の人	5 (1)			2 (0)		
	職場の友人・知人	6 (0)			4 (0)		
	保育所などの職員	34 (6)			19 (0)		
	ベビーシッター	0 (0)			0 (0)		
	行政の相談担当課	63 (6)			18 (1)		
	職場以外の友人	16 (1)			2 (0)		
	子育てサークル	1 (0)			0 (0)		
	親類	15 (5)			7 (0)		
	その他	10 (0)			4 (0)		
	不明				13 (2)		

関係機関の関与状況

関係機関の関与状況について、第5次報告から第16次報告までの累計で見ると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では、「児童相談所」の関与が24例(44.4%)、「市町村(虐待対応担当部署)」の関与が28例(51.9%)であり、「その他の機関」のうち、「市町村の母子保健担当部署(保健センター等)」が46例(85.2%)、「医療機関」が42例(77.8%)であった。

心中による虐待死事例は、「児童相談所」の関与が23例(32.9%)、「市町村(虐待対応担当部署)」が24例(34.3%)であり、「その他の機関」のうち、「養育機関・教育機関」が46例(65.7%)、「医療機関」が42例(60.0%)であった。

表4-2-4-1 関係機関の関与(精神疾患あり)(複数回答)

(第5次報告から第16次報告までの累計)

区分		心中以外の虐待死 (54例)		心中による虐待死(未遂含む) (70例)		総数 (124例)	
		例数	構成割合	例数	構成割合	例数	構成割合
児童相談所		24 (2)	44.4%	23 (1)	32.9%	47 (3)	37.9%
市町村(虐待対応担当部署)		28 (3)	51.9%	24 (0)	34.3%	52 (3)	41.9%
その他の機関		50 (3)	92.6%	66 (1)	94.3%	116 (4)	93.5%
内訳 (複数回答)	福祉事務所	14 (0)	25.9%	28 (1)	40.0%	42 (1)	33.9%
	家庭児童相談室	8 (1)	14.8%	18 (0)	25.7%	26 (1)	21.0%
	民生児童委員	8 (0)	14.8%	6 (0)	8.6%	14 (1)	11.3%
	保健所	14 (0)	25.9%	15 (0)	21.4%	29 (0)	23.4%
	市町村の母子保健担当部署 (保健センター等)	46 (3)	85.2%	37 (0)	52.9%	83 (3)	66.9%
	養育機関・教育機関	21 (1)	38.9%	46 (1)	65.7%	67 (2)	54.0%
	医療機関	42 (3)	77.8%	42 (1)	60.0%	84 (4)	67.7%
	助産師 (医療機関に勤務する者を除く)	5 (0)	9.3%	5 (0)	7.1%	10 (0)	8.1%
	警察	14 (1)	25.9%	8 (0)	11.4%	22 (1)	17.7%
	婦人相談所	0 (0)	0.0%	1 (0)	1.4%	1 (0)	0.8%
	配偶者暴力相談支援センター	1 (0)	1.9%	0 (0)	0.0%	1 (0)	0.8%

精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例は、「児童相談所」の関与が 48 例（24.6%）、「市町村（虐待対応担当部署）」の関与が 55 例（28.2%）であり、「その他の機関」のうち、「市町村の母子保健担当部署（保健センター等）」が 118 例（60.5%）、「医療機関」が 92 例（47.2%）であった。

心中による虐待死事例は、「児童相談所」の関与が 7 例（10.1%）、「市町村（虐待対応担当部署）」が 10 例（14.5%）であり、「その他の機関」のうち、「市町村の母子保健担当部署（保健センター等）」が 46 例（66.7%）、「養育機関・教育機関」が 31 例（44.9%）であった。

表 4 - 2 - 4 - 2 関係機関の関与（精神疾患なし）（複数回答）

（第 5 次報告から第 16 次報告までの累計）

区分	心中以外の虐待死 (195例)		心中による虐待死(未遂含む) (69例)		総数 (264例)		
	例数	構成割合	例数	構成割合	例数	構成割合	
児童相談所	48 (5)	24.6%	7 (0)	10.1%	55 (5)	20.8%	
市町村(虐待対応担当部署)	55 (9)	28.2%	10 (0)	14.5%	65 (9)	24.6%	
その他の機関	163 (26)	83.6%	63 (1)	91.3%	226 (27)	85.6%	
内訳 (複数回答)	福祉事務所	43 (9)	22.1%	18 (0)	26.1%	61 (9)	23.1%
	家庭児童相談室	33 (4)	16.9%	9 (0)	13.0%	42 (4)	15.9%
	民生児童委員	14 (1)	7.2%	5 (0)	7.2%	19 (1)	7.2%
	保健所	20 (2)	10.3%	7 (0)	10.1%	27 (2)	10.2%
	市町村の母子保健担当部署 (保健センター等)	118 (18)	60.5%	46 (1)	66.7%	164 (19)	62.1%
	養育機関・教育機関	57 (10)	29.2%	31 (1)	44.9%	88 (11)	33.3%
	医療機関	92 (11)	47.2%	29 (0)	42.0%	121 (11)	45.8%
	助産師 (医療機関に勤務する者を除く)	9 (0)	4.6%	6 (0)	8.7%	15 (0)	5.7%
	警察	25 (2)	12.8%	2 (0)	2.9%	27 (2)	10.2%
	婦人相談所	5 (1)	2.6%	0 (0)	0.0%	5 (1)	1.9%
	配偶者暴力相談支援センター	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%

また、市町村関与の状況と虐待の認識について、第5次報告から第16次報告までの累計をみると、精神疾患のある実母における心中以外の虐待死事例では「市町村（虐待対応担当部署）の関与あり」28例（51.9%）のうち「虐待の認識があり対応していた」が11例、「虐待の可能性は認識していたが、確定していなかった」が9例であった。心中による虐待死事例では、「市町村の関与あり」24例（34.3%）のうち「虐待の認識があり対応していた」「虐待の認識はなかった」がそれぞれ9例であった。

表4 - 2 - 4 - 3 市町村関与の状況と虐待の認識（精神疾患あり）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分		心中以外の虐待死		心中による虐待死 (未遂含む)		総数	
		例数	構成割合	例数	構成割合	例数	構成割合
市町村(虐待対応担当部署)の関与なし		26 (0)	48.1%	46 (1)	65.7%	72 (1)	58.1%
市町村(虐待対応担当部署)の関与あり		28 (3)	51.9%	24 (0)	34.3%	52 (3)	41.9%
内訳	虐待の認識があり対応していた	11 (2)	/	9 (0)	/	20 (2)	/
	虐待の可能性は認識していたが、 確定していなかった	9 (1)		6 (0)		15 (1)	
	虐待の認識はなかった	8 (0)		9 (0)		17 (0)	
計		54 (3)	100.0%	70 (1)	100.0%	124 (4)	100.0%

一方、精神疾患のない実母における心中以外の虐待死事例では「市町村（虐待対応担当部署）の関与あり」55例（28.2%）のうち「虐待の認識があり対応していた」が23例であった。心中による虐待死事例では、「市町村の関与あり」10例（14.5%）のうち「虐待の認識はなかった」が7例であった。

表4 - 2 - 4 - 4 市町村関与の状況と虐待の認識（精神疾患なし）

（第5次報告から第16次報告までの累計）

区分		心中以外の虐待死		心中による虐待死 (未遂含む)		総数	
		例数	構成割合	例数	構成割合	例数	構成割合
市町村(虐待対応担当部署)の関与なし		140 (18)	71.8%	59 (2)	85.5%	199 (20)	75.4%
市町村(虐待対応担当部署)の関与あり		55 (9)	28.2%	10 (0)	14.5%	65 (9)	24.6%
内訳	虐待の認識があり対応していた	23 (5)	/	2 (0)	/	25 (5)	/
	虐待の可能性は認識していたが、 確定していなかった	16 (1)		1 (0)		17 (1)	
	虐待の認識はなかった	16 (3)		7 (0)		23 (3)	
計		195 (27)	100.0%	69 (2)	100.0%	264 (29)	100.0%